

# ●平成28年度第2回放送番組審議会

## ■開催日時

平成28年12月13日(木)  
12:00 ~ 14:00

## ■開催場所

秋田ケーブルテレビ会議室

## ■出席委員(8名)

放送番組審議会議長  
放送番組審議委員

阿部 時男  
石倉 敏明  
伊藤 啓子  
加藤 卓哉  
北澤 孝助  
景山 陽一  
大森 慎也  
(順不同・敬称略)

## ■事務局出席者

代表取締役社長  
取締役副社長  
メディアクリエイト部 部長  
メディアクリエイト部 担当課長  
TEAM CNA CREATION  
管理部管理課 課長代理  
管理部

松浦 隆一  
末廣 健二  
斉藤 洋樹  
三浦 明之  
中里 仁  
伊藤 慶子  
進藤 恭孝

## ■議事

- ・事務局からの報告事項
- ・自主制作放送番組について

## ■視聴課題番組

番組名
①あの時の涙 わらび座の夜～5泊6日の成長物語秋田学習旅行～
②湯めぐり旅気分「横堀温泉 紫雲閣」
③秋田酒蔵紀行「刈穂酒造」
④J3 リーグ第30節 ブラウブリッツ秋田 対 FC琉球
⑤し～なチャン

## ■放送番組審議委員からのご意見

### 【①あの時の涙 わらび座の夜～5泊6日の成長物語秋田学習旅行～】

- ・アーティストを多く輩出した中学校が、なぜわらび座で学習旅行を実施することになったのか等、詳しい内容があった方がいい。
- ・わらび座の方々が一生懸命なのと同様に、支えている農家の方々の背景も取材したらどうだろうか。
- ・学習した数ヶ月後に学生たちの考え方や行動の「変化」について掘り下げて取材してみたら、もっと面白くなるのではないかと思

### 【②湯めぐり旅気分「横堀温泉 紫雲閣」】

- ・レストランや食べ物系は、情報誌との親和性が高い為、情報誌とコラボして同じものを紙面と番組で取材すると視点が立体的になって面白いのではないか。
- ・番組前後の紅葉の空撮の風景がありとても綺麗でよかった。湯沢市のジオパークを絡めた紹介があってもよかったと思う。
- ・地元の人に非常に愛された施設であり、外からもお客様を呼ぶ努力をしている施設であると感じられた。

### 【③秋田酒蔵紀行「刈穂酒造」】

- ・秋田の酒造文化は世界中にも注目されており、たくさん蔵元がある中、1つ1つの蔵元の違いもわかるような番組展開になっている。
- ・固有名詞(「六舟」)のイントネーションがナレーターと杜氏に違いがあり、すごく気になった。イントネーションには注意した方が良
- ・リポーターのコメントを聞いた際、もう少し日本酒の知識を高めて取材した方がよかったのではないかと思った。

### 【④J3 リーグ第30節 ブラウブリッツ秋田 対 FC琉球】

- ・中継中、判定結果の速報を出していたが、試合判定に訂正があった為、速報と実際の判定にズレが生じる場面があった。スポーツは速報よりもその正しい結果が大事なので、速報を出すタイミングに注意した方がいいと感じた。
- ・秋田に来た沖縄のサポーターにインタビューをして、秋田の印象など聞くとよかったのではないか。
- ・試合前には球場外のお店の紹介、試合後には選手と観客との交流が紹介されていて非常に臨場感が伝わってよかった。

### 【⑤し～なチャン】

- ・工業高校のレスリングを視聴したが、選手の名前を入れることにより、ご父兄にも喜ばれるのではないかと思った。
- ・「ミナデル」では露出したい方・自分を売りたい人には、その方の名前のテロップがあっても良かった。
- ・いろんな情報を短く多く放送するのではなく、お店やイベントの紹介を詳しく長めに紹介した方が良いと思った。